

令和3年度 町政懇談会



令和3年度町政懇談会が11月15日(月)から19日(金)に町内3会場で行われました。昨年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止となりましたが、検温や手指消毒などの感染症対策を行い、2年ぶりの開催となりました。主題である「令和4年4月以降のバス運行方法」について説明を行った後、皆様からのご意見ご要望をお伺いしました。内容を抜粋し紹介します。

開催日	会場	参加人数
11月15日(月)	晩生内地区コミュニティセンター	11名
11月17日(水)	鶴沼改善センター	9名
11月19日(金)	役場(1回目)	15名
	役場(2回目)	8名
3会場 計		43名

開会あいさつ

川畑町長 昨年、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から町政懇談会を中止させていただきましたが、最近になって感染状況が落ち着いており開催させていただきました。ご参加いただきありがとうございます。議事に入る前に3点ほどお話しさせていただきます。

1点目、新型コロナウイルスについて
皆様の努力のおかげで町内の感染者はゼロとなっております。ワクチン接種は、全年齢合わせて91.04%の方が2回目の接種を完了し、全国平均と比べても高い数字となっております。65歳以上の方は94.3%、19歳以下の方については72.6%となっております(11/19現在)。諸外国を見ると感染の再拡大というニュースがありますが、日本においては皆さん方がご努力が感染を抑える結果となっていると思います。引き続きご協力をお願いします。

2点目、農業について
昨年は豊作で質も良かったが、今年は7月から8月にかけての高温と干ばつで米の品質に影響が出ており、多くの方が減収となったと聞いています。国の方でもこれといって有効な対策を出

せていませんが、農業への支援を強く求めていますと考えています。

3点目、地域公共交通の今後について
以前アンケート調査をさせていただきました。27%の回収率でした。要望が多かったのは砂川市立病院への通院手段の確保で、中央バスとの競合路線となりましたが、砂川への直行便ということで話を進めています。また、通勤や通学でご利用される方の利便性の向上も各関係機関と協議・検討しています。本日の説明を聞いて、ご意見、ご要望をいただきたいと思います。

地域公共交通の経過

総務課長 中央バス滝川浦臼線のこれまでの経過について説明します。昨年、中央バスから国や道の補助金が採択されない可能性があること等を理由に、令和4年3月31日をもって運行を終了したいとの話があり、関係自治体と協議を重ねてきました。令和4年4月1日から、新十津川町は新たな公共交通を運行することから、半年間は滝川市・浦臼町・中央バスの3者で共同運行します。

令和4年4月1日から 9月30日までの中央バ ス滝川浦臼線

総務課長 令和4年4月からバスの運
行方法が、次のとおり変わります。
①新十津川町内の中央バス停留所は、
「花月市街」と「新十津川農業高校」
の2箇所となります。

- ②新十津川町内では、乗降の制限があ
り浦臼↓滝川は「降車のみ」、滝川↓
浦臼は「乗車のみ」となります。
- ③浦臼町内および滝川市内の乗降の制
限はありません。
- ④運行ダイヤは左記表のとおりです。
減便になった理由は、バスの運転手不
足や高齢化が生じたためです。

令和4年4月1日から9月30日までの運行ダイヤ

【現行ダイヤ】		【R4.4.1からR4.9.30まで運行】	
平日		平日	
滝川駅前発	浦臼駅発	滝川駅前発	浦臼駅発
	7:00		7:15
8:15	9:00		
12:35	13:22		
15:10	16:00	16:30	
18:00	18:50	19:30	17:20
4.5往復		2往復	
便数		便数	

【現行ダイヤ】		【R4.4.1からR4.9.30まで運行】	
土・日・祝日		土・日・祝日	
滝川駅前発	浦臼駅発	滝川駅前発	浦臼駅発
7:10	7:55		7:55
12:35	13:22		
15:10	16:00	15:00	
18:00	18:50		
4往復		1往復	
便数		便数	

※ダイヤについては、今後変更となる可能性があります。

令和4年10月1日から のバス運行方法

総務課長 令和4年9月30日に中央バ
ス滝川浦臼線が廃止され、10月1日か
ら代替交通が必要ため公共交通の見
直しを行っています。

7～8月に実施した「公共交通計画検
討のためのアンケート調査」の回答結
果等から、特に意見や要望が多かった
「砂川市立病院への運行」、奈井江町行
きの「休日運行」を検討しています。
令和4年10月1日からのバスの運行予
定は、奈井江町行きに砂川方面を追
加した「奈井江・砂川方面」を新設
し、要望が多かった土・日・祝日の運
行、砂川市立病院までの運行を行いま
す。また、中央バス滝川浦臼線に変わ
る「新十津川・滝川方面」の運行も予
定しています。

令和4年10月1日から のバス運行ダイヤ (予定)

総務課長 奈井江・砂川方面は、奈井
江駅からJRで通学される学生や砂川

市立病院へのアクセスを考慮しました。
この路線は、中央バス滝川美唄線と滝
川奈井江線の2路線と営業路線が重複
することから、乗降の一部に制限がか
けられます。奈井江駅↓砂川市立病院
は「降車のみ」、砂川市立病院↓奈井
江駅は「乗車のみ」となります。浦臼
駅⇄奈井江町役場は乗降制限がありま
せん。

新十津川・滝川方面は、平日4便の2
往復、土・日・祝日2便の1往復だつ
たものを、平日8便の4往復、土・日・
祝日6便の3往復を予定しています。
ダイヤは、現行とほぼ変わりません。
月形浦臼線かばとる号、乗り合いタ
クシーの鶴沼線、晩生内線は変更あり
ません。新しいバス路線を砂川駅まで
運行することに伴い、利用が少ない乗
り合いタクシー奈井江線と美唄線は令
和4年9月30日をもって廃止します。



中央バス滝川浦臼線

令和4年10月1日からの運行ダイヤ（予定）

〈奈井江・砂川方面〉

新うらうす線 【現行ダイヤ】		奈井江・砂川方面 【R4.10.1から運行予定】	
平日		平日	
奈井江駅発	浦臼駅発	奈井江・砂川方面発	浦臼駅発
	7:01		7:00
7:40	9:20	7:43	9:20
10:00	12:10	10:03	12:10
13:00	15:20	12:53	15:20
16:10	17:20	16:10	17:20
18:10		18:02(砂駅)	
19:10		19:15(奈)	
		20:15(奈)	
行き5便・帰り6便		便数	
		行き5便・帰り7便	

〈新十津川・滝川方面〉

中央バス滝川浦臼線 【R4.4.1からR4.9.30まで運行】		新十津川・滝川方面 【R4.10.1から運行予定】	
平日		平日	
滝川駅前発	浦臼駅発	新十津川・滝川方面発	浦臼駅発
	7:15	時刻	7:10
			8:00
			11:40
			12:30
			15:30
16:30		16:30	17:30
19:30	17:20	18:20	
2往復		便数	4往復

【現行ダイヤ】

土・日・祝日		土・日・祝日	
奈井江駅発	浦臼駅発	奈井江・砂川方面発	浦臼駅発
			7:00
		7:43	9:20
		10:03	12:10
		12:53	
		15:30	
			17:20
		18:02(砂駅)	
便数		行き4便・帰り5便	

【R4.4.1からR4.9.30まで運行】

土・日・祝日		土・日・祝日	
滝川駅前発	浦臼駅発	新十津川・滝川方面発	浦臼駅発
	7:55		7:10
			8:00
			11:40
15:00		12:30	15:30
		16:30	
1往復		便数	3往復

【R4.10.1から運行予定】

運 休

※現行のJR・中央バスの時刻表に合わせたダイヤです。今後変更となる可能性があります。

バス運行方法等への
ご意見・ご質問

〈奈井江・砂川方面バス〉奈井江駅から砂川市立病院行きバスの停留所はどこに設置されますか。また買い物等のため、停留所を増やす事はできますか。

総務課長 奈井江駅からは砂川駅前と砂川市立病院前の2箇所を予定しています。停留所の設置場所は砂川駅前、砂川市立病院近くのエヌタワービルと考えています。停留所を増やすことは、今のところ考えていません。

川畑町長 既存路線に後から新たにバスを走らせることは乗客の奪い合いとなる恐れがあります。既存の運行路線に影響を与えないよう、運行しなければならぬという点をご理解ください。

乗り合いタクシーの申し込みを当日でも受け付けられるよう検討いただけませんか。

総務課長 運行事業者と協議し、今後検討していきたいと思えます。

料金はどうなりますか。

総務課長 現行ダイヤ料金と同程度となるよう検討していきます。

晩生内はバス路線から外れているのですか。

総務課長 月形浦臼線かばとく号や乗り合いタクシー晩生内線のご利用をお願いします。

行きと帰りで違うルート（JR、バス）を利用すると、高校通学補助の対象となりますか。

総務課主幹 定期券はそれぞれ対象となりますが、高校通学補助の月額上限が1万円であるため、両方とも購入すると保護者の負担が増えることになると思います。

町への要望・要望

浦臼駅周辺整備は今後どのように進めていきますか。

川畑町長 先日、駅周辺整備検討委員会委員長より提言書をいただきました。来年度は基本設計、再来年度から施設建設を予定しています。公園、多世代交流施設、診療所を一体として考えており、全てを一度に実施する事はできないので、年次的に行っていくと考えています。

線路の跡地はどうなりますか。

総務課長 来年9月30日を目前に無償譲渡される予定です。譲渡が完了しましたら、駅や橋梁、線路などを何年かに分けて撤去していきます。跡地利用については、隣接している所有者と協議し検討していきたいと考えています。

米価が下がりますが、町から補助等は考えていますか。

川畑町長 町として現段階では、下落に対する直接的な支援は考えていません。

ん。新型コロナウイルスや異常気象等で2段階の値下がりがありましたので、国より支援があつて然るべきと思いますが、まだ具体的には示されていない状況です。

光ファイバーの事前申し込みや今後について教えてください。

企画統計係長 未整備地区の方から事前加入申込書の提出が150件ありました。8月に住民説明会を開催し40名のご参加をいただきました。工事は今年度中に完了する予定で4月以降サービス開始となります。詳細は、N-TTから情報提供がありましたらお知らせ致します。

晩生内地区のゴミステーションが市街地区と農村地区では一戸あたりの箇所数に差があるように思います。農村地区は長い距離を移動してゴミを出さなければならぬので、バランスよく設置してください。

川畑町長 人口が減少し空き家が増えるなど地域の状況も変わっているため、改めて再配置を検討します。

酒本商店横の交差点にセンサー式の信号を設置してほしいです。

川畑町長 警察の調査によると、絶対的な交通量が少ない結果であったため、優先順位が低く設置については難しいと回答されています。

現在、田園空間博物館(旧鶴沼小学校)を閉鎖しています。今後の対応はどうなりましたか。

川畑町長 来年度以降、施設内の展示物等に移していきたいと考えています。施設の再利用を図るとなれば、耐震等の対応が必要となり多額の費用がかかります。そのようなことから解体を進めていきます。

農業後継者のいない所は荒地と なっています。公社等をつくり、新規就農者を育てるような取り組みはできませんか。

川畑町長 若手農業者でも20、30町を 持っている方が多く、もうこれ以上は 厳しいという声も聞きます。新規就農 者というお話も出ましたが、新規に水 田でというのは投資が大きく、個人で は難しいと思います。すべこつする

というお答えはできませんが、水田以外の新規就農者はこれから具体的な支援策を作成するなど、受け入れに向けて形を作っていくと考えています。思い切った措置をとらないと新規就農者は増えていかないと考えます。

道道美唄浦臼線の除雪について、 昨年は雪で1車線となってしまっ たが、今年はどうならないように してほしいです。

総務課長 道道美唄浦臼線の除雪につ いては、除雪業者が当町の除雪センタ ーから民間業者へ変更になり、その影 響があるものと考えられます。きちん と対応してもらうように伝えます。

議場の設備更新を予定しているよ うですが、議会の様子をインター ネット配信する予定はありますか。

企画統計係長 議場の音響やカメラを 1月から2月にかけて整備し、時期は 未定ですが、インターネットやYou Tube等で配信を行っていく予定です。